any

ars nova yamaguchi

「エニー」

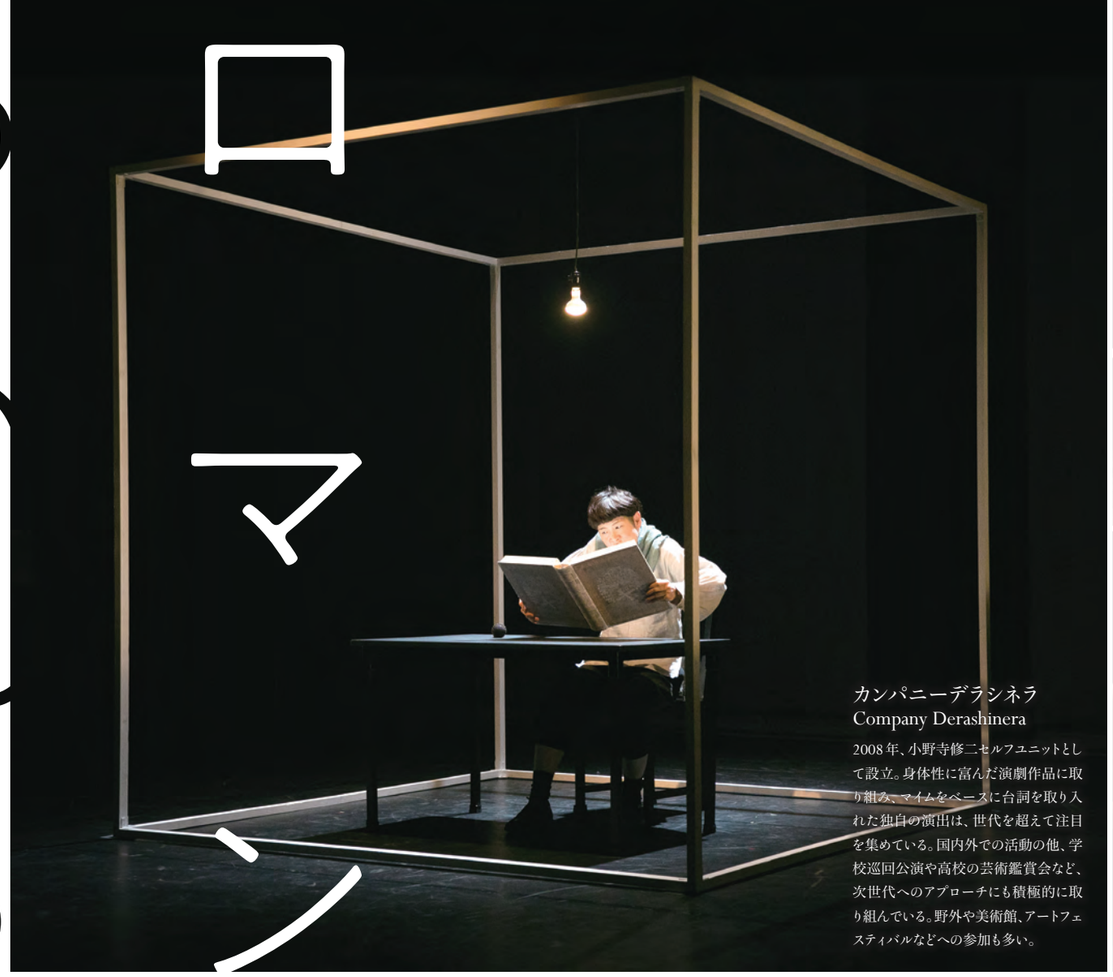
Summer 2020
AUG.–OCT.
113

ロマンあふれる冒険譚

特集
カンパニーデラシネラ
「ドン・キホーテ」

あふれる冒険譚

口マンス



カンパニーデラシネラ
Company Derashinera

2008年、小野寺修二セルフユニットとして設立。身体性に富んだ演劇作品に取り組み、マイムをベースに台詞を取り入れた独自の演出は、世代を超えて注目を集めている。国内外での活動の他、学校巡回公演や高校の芸術鑑賞会など、次世代へのアプローチにも積極的に取り組んでいる。野外や美術館、アートフェスティバルなどへの参加も多い。

【あらすじ】 騎士道の物語に熱中するあまり自分を伝説の騎士だと思い込んだ男が、ドン・キホーテと名乗り、痩せこけたロバのロシナンテと従者サンチョ・パンサを引き連れて、遍歴の旅に繰り出す物語。空想と現実、虚像と実像、様々なものが入り乱れ、奇想天外な騒ぎへとつながっていく。

特集

カンパニーデラシネラ「ドン・キホーテ」
小野寺修二インタビュー

パントマイムをベースに台詞を取り入れた独自の演出で、
大人から子どもまで世代を超えて注目を集めているカンパニーデラシネラ。
そんな彼らがオリジナル作品の創作とは別に、
これまで古典シリーズとして取り組んできたのは
「ロミオとジュリエット」や「ふしぎの国のアリス」をはじめ
世界中に愛され続けているお話ばかり。
そして9月に山口情報芸術センター［YCAM］でお披露目してくれるのは、
17世紀初頭のスペインで描かれた古典の名作「ドン・キホーテ」。
愉快で奇想天外な大冒険の物語をみなさんにお届けします。
本作について、演出を手掛けるカンパニーデラシネラ主宰の
小野寺修二さんへインタビューを行いました。

身体の表現によって生まれるその隙間から、色々な想像を生み出したい

2005年にお越しいただいて以来のYCAM公演ですね。前回は“カンパニーデラシネラ”ではなくパフォーマンスシアター“水と油”としてお越しいただきました。

当時は何と言ってもYCAM前の広い芝生にビックリしました。また市民のみなさんの出入りが多く、たくさんの人に愛されている場所という印象があります。

“カンパニーデラシネラ”はパントマイムの動きをベースとした作品制作をされています。パントマイム的な身体表現と言葉のバランスはどのようにとられているのでしょうか？

パントマイムは一切言葉を発さずに形態模写のみで物語を展開していくサイレント劇です。台詞を取り入れたデラシネラ流の作品創りをするうえで、舞台を観ている人の想像力によって「見えるもの」と「見えないもの」の境界を行き来し、時間や場所を超え、作品の世界観を膨らませてもらえる余白を残したい。物語のあらすじや役の詳細なディテールを、ただ言葉で伝えるのではなく、身体の表現によって生まれるその隙間から、色々な想像を生み出したい、体験をしてもらいたいと思っています。

「まだ見ぬ世界を知りたい」という情熱が、この作品の主題

今回、YCAMで上演する「ドン・キホーテ」の物語のどのようなところに魅力を感じて舞台化されようと思われたのでしょうか？

「ドン・キホーテ」は17世紀初頭のスペインでミゲル・デ・セルバンテスによって書かれた古典小説です。騎士道の物語に没頭するあまり自分を伝説の騎士だと思い込んだ主人公が、ドン・キホーテと名乗って冒険の旅に出かけるお話で、巨人と錯覚した風車に対決を挑むシーンはとても有名ですよね。

「まだ見ぬ世界を知りたい」という情熱が、この作品の主題だと思います。原作を初めて読んだときは、哀しい老人の話かなと思っていましたが、自分の心持ち次第でもっと人生は豊かに生きられる、と考えるようになりました。ここ最近、自分の知らない世界が近くにあることが、よりリアリティーを持って感じられる時代となってきました。まわりに何と言われようと、そこに果敢に立ち向かうドン・キホーテの姿勢は、未知を恐怖ではなくワクワクと捉えており、見習うべきところが多いです。

■新型コロナウイルス感染症対策について
発熱など風邪の症状のあるお客様は、ご入場をご遠慮ください。ご鑑賞前に消毒液のご利用やこまめな手洗いをお願いします。ご来場の際はマスクの着用をお願いします。
お席は間隔を空けてお座りいただきます。場内は可能な限り換気をします。今後の情勢により、公演の開催が変更または中止になる場合がございます。

わかる！キーワード

【ミゲル・デ・セルバンテス】 17世紀初めに活躍したスペインを代表する文学者。レパントの海戦に従軍し左腕の自由を失うなど、波乱万丈の人生の末に傑作「ドン・キホーテ」を発表。多くの作家たちに影響を与えた。

一見無駄や回り道に思えることにも、宝があると感じてもらいたい

デラシネラ版「ドン・キホーテ」は初演から3年を経て、全国各地で上演を重ねていらっしゃいますね。

「ドン・キホーテ」は全国の劇場や美術館だけでなく、小中学校に出向いての公演にも力を入れてきました。大人だけでなく、たくさんのお子さんたちが触れる機会を多く持てた作品です。舞台表現がある一部の人のものではなく、誰もが出会え、一人でも多くの人の目に触れる可能性をみつけたい、という思いを込めて作品創りをしています。まわりに振り回される生き方ではなく、自分にとって大事なものが分かることの豊かさを感じます。僕はパントマイムという手法が大好きですが、棒一本、箒一本がこんなにも想像を掻き立てられるんだという驚きを、ぜひ観ていただきたいです。

「世界はこんな見方もできるのか」「こんな見方をしてもいいんだ」と感じてもらいたい。効率重視ではなく、一見無駄や回り道に思えることにも、宝があると感じてもらいたいと思っています。

作品の中で使われている小道具はとてもシンプルですが使い方がユニークでおもしろく、想像力を刺激されます。

小道具はプロダクトデザイナーの石黒猛さんに作ってもらいました。石黒さんとは、共通の知人からの紹介がご縁で、これまでにも「ロミオとジュリエット」「ふしぎの国のアリス」の舞台を一緒に作ってきました。こんなことできたらいいなあ、という2人の雑談を、いつも実際形にしてくれて、できあがったものを見て、みんなで稽古場で歓声をあげています。そこからそれをどうやって作品に取り入れるか、身体表現とすり合わせていくかを考えるのが僕の仕事です。今回も不思議なオブジェやワクワクする仕掛けの数々が登場します。最先端の技術も使い方によっては人間が見えてくる不思議があります。ただ便利で使うのではなく、テクノロジーとの共存のあり方に興味があります。

最後に山口のお客さまに向けてメッセージをお願いします。

同じ時間、同じ場所で、同じ体験をすることの素晴らしさを今回のコロナ禍を通して改めて感じました。同じ空間を共有していながら、各々が好きに感じて良いのが生の舞台の素敵なところ。15年ぶりにまたお会いできることを本当に楽しみにしております。

P2～4 舞台写真　提供：高知県立美術館　photo: 釣井泰輔

photo: 鈴木稼蔵

小野寺修二
ONODERA Shuji

演出家・カンパニーデラシネラ主宰。日本マイム研究所を経て、1995年～2006年パフォーマンスシアター“水と油”にて活動。その後、文化庁新進芸術家海外研修制度研修員として1年間フランスに滞在。帰国後、“カンパニーデラシネラ”を設立。近年は、音楽劇や演劇などで振付の担当もしている。第18回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞受賞。2015年度文化庁文化交流使。

カンパニーデラシネラ「ドン・キホーテ」

2020年9月25日(金) 19:00開演
26日(土) 14:00開演
（各30分前開場）
会場：山口情報芸術センター　スタジオA

[チケット情報] 発売中
[料金] 全席自由　※未就学児入場不可
前売　一般 3,000円　any会員・特別割引 2,500円
25歳以下 1,500円　高校生以下 500円
当日　3,500円
※any会員は1会員4枚まで割引購入可

PRESENT

カンパニーデラシネラ「ドン・キホーテ」の公演チケットをプレゼントします。

【申込方法】ご希望の方は下記のプレゼント番号を明記の上、住所・氏名・年齢・電話番号・e-mail等の連絡先、今号の「any」の感想をご記入いただき、8月31日(月)までにハガキ(当日消印有効)・FAX・e-mailでご応募ください。

Ⓐ 9月25日(金) 公演チケット（ペア2組）

Ⓑ 9月26日(土) 公演チケット（ペア2組）

【あて先】〒753-0075　山口市中園町7-7
(公財)山口市文化振興財団
「any vol.113 特集プレゼント」係
FAX: 083-901-2216　e-mail: any@ycfcp.or.jp
※当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

わかる！キーワード

【カンパニーデラシネラ】　演劇にもダンスにもどのジャンルにも属さない人々という意味合いで名付けられたユニット名。
「デラシネラ」とは、フランス語の「デラシネ(＝根無し草)」に、たとえば「奴ら」(「奴＋ら」)のように、複数の人々を意味する「ら」を足してつくった造語。

ピックアップイベント

星屑スキャット TOUR 2020「色、色々」

2020年10月3日(土)　18:00開演(17:15開場)
会場：山口市民会館　大ホール

個性派三人組が贈る極上のエンターテインメント!

ミッツ・マングローブ、ギャランティーク和恵、メイリー・ムーの3人によって、2005年に結成された音楽ユニット“星屑スキャット”。ユニット名は、もともとミッツとギャランティークが2人で始めた音楽イベントの名前だったのだそう。新宿二丁目を活動の中心としながら、全国各地でのイベント出演やコンサートの開催を経て、よりエンターテインメント性の高いグループへと成長。オリジナル楽曲をはじめ、時代やジャンルを越えた歌謡曲を圧倒的な歌唱力で歌い上げます。3人の個性豊かな歌声と、高度で洗練されたハーモニーは必聴です。極上のショータイムをぜひ会場で!

チケット情報　発売中
料金　全席指定　前売　一般 5,800円　any会員 5,300円(1会員4枚まで)／当日　6,300円
※未就学児入場不可

中也を味わう

中原中也記念館の前庭にある屋外展示コーナーでは、毎年テーマを替えながら中也の詩を数篇ずつ、詩の世界を表現したビジュアルとともに紹介しています。今年のテーマは「鳥」。前期(～10月下旬予定)は「閑寂」「夜明け」「夏と私」の3篇を展示しています。
中也が鳥を描いた詩には、鳥の声という音の要素が巧みに活かされている作品が多くあります。今回紹介している詩「夜明け」もそのひとつ。この詩のなかには3種類の鳥、〈雀〉〈鶏〉〈烏〉が登場しますが、鳥たちは詩人の耳に届く鳴き声と、その声に対して詩人が抱く印象のみで表現されています。そこには中也の音に対する鋭敏な感覚があらわれているようです。

屋外展示の様子

真夏の夜の星空上映会2020

2020年8月7日(金)～9日(日)
各日19:30上映開始
会場：中央公園(山口情報芸術センター前)
完全予約制

© Yamaguchi Center for Arts and Media [YCAM]　photo: ホンマタカシ

星空の下で夏の思い出をつくろう

YCAMの夏の風物詩として恒例となった「真夏の夜の星空上映会」を今年も開催します。上映は日替わりの3作品。山口で生まれた青春映画「ワイルドツアー」が全国各地での上映を経て2年ぶりに帰ってきます。そのほかにも「ペット2」「バンブルビー」がラインナップ! 非日常空間でみんなで見る映画はきっと心に残るはず。夜風と広い芝生の開放感と一緒にストーリーを味わおう! 完全予約制となりますのでご注意を!!

[料金] 無料(要申込)
[定員] 各日先着70組(1組5名まで申込可)
※12歳以下のお子様は保護者同伴でご来場ください。
※申込方法等詳細はお問い合わせください。

はぐはぐ☆カンパニー「らくだ」

2020年8月30日(日)
18:30開演(18:00開場)
会場：山口市民会館　小ホール

笑って泣ける!? 二人芝居

落語の演目「らくだ」は、フグにあたって死んだ“らくだ”と呼ばれる男の兄貴分と、くず屋(廃品回収業者)が繰り広げる江戸時代の滑稽噺。本作では時代を昭和13年へ移し、登場人物もくず屋から紙芝居師に変更するなど、大胆なアレンジが施されています。兄貴分はカメレオン役者の石黒寛が、紙芝居師は、現代を生きる本物の紙芝居師“たっちゃん”こと川上竜生が演じます。どんな笑いが沸き起こるのか、はたまた涙を誘うのか!?

[チケット情報] 発売中
[料金] 全席自由　※未就学児入場不可
前売　一般 3,200円　any会員 2,700円(1会員4枚まで)
25歳以下 2,100円

アートってどうみたらいいの？と思ったことがある人へ

2020年9月27日(日)・28日(月)　14:00～17:00
会場：山口情報芸術センター　ホワイエ ほか

「映画を2回観る会」(YCAM)開催の様子

鑑賞のおもしろさを発見しよう!

アート作品の感想や想像したことを複数人で話し合うことで、作品理解を深め、楽しむための「対話型鑑賞法」について学ぶ講座。この講座ではアートに関する「知識」ではなく、「楽しく鑑賞するためのコツ」をお伝えします。講師はYCAMアーティスティック・ディレクターの会田大也と、“対話する組織”をつくるためのボランティア育成・企業内研修・教員研修などを実践する平野智紀。「考える力、ものをみる力」を育み、コミュニケーションのおもしろさを体感してくださいね。

[参加費] 無料(要申込)
[定員] 35名(中学生以上)
※申込方法等詳細はお問い合わせください。

■特に記載のない場合、any会員割引は1会員2枚まで。
■いずれの公演も当日券は会員割引の対象外となります。
■いずれも新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施いたします。詳しくは各施設のwebサイトをご確認ください。

any通信

暑いですね。
どんな時間を
過ごされていますか?

今だからできる仕事、今こそ発信できること。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、今だからできる仕事や事業に取り組んでいます。

資料修復の様子

資料修復や動画での展示紹介

中原中也記念館では、臨時休館中に学芸員が資料修復を行い、貴重雑誌約20冊が蘇りました。これをきっかけに、現在でも継続して雑誌の修復を行っています。

また、来館できない方のために、現在開催中の展示の一部を紹介する動画を作成し、動画サイトYouTubeにて公開。当館のホームページからもアクセスいただけます。今後もwebを通じて中也や中原中也記念館の情報を発信していく予定です。ぜひご覧ください。

初のオンライン運動会

YCAMでは、5月3日から5日までの3日間に渡って「YCAMスポーツハッカソン2020」と「第5回 未来の山口の運動会」を、会場をオンラインに移して実施しました。YCAMにとっては初の試みにドキドキしながらも、「YCAMスポーツハッカソン2020」では、年齢も経歴も異なる約20名が参加。ビデオ会議システムなどのwebサービスや、YCAMが開発したツールも駆使して、オンラインで楽しめる運動会種目の開発を目指しました。

その中から4つの新競技が誕生し、最終日の運動会で実践。ハッカソン参加者を含む総勢30名が、4チームに分かれて優勝を目指し競い合いました。さらに今回はライブ中継も行い、約3,000名の視聴者とともに熱狂の渦に包み込まれました!!

この様子は今後YCAM館内で展示紹介されますので、どうぞお楽しみに。

オンライン運動会実施の様子

© 2019 – 3D Produzioni and Nexo Digital – All rights reserved

お先に試写しました

「プラド美術館 驚異のコレクション」

(2019年／イタリア・スペイン／92分／カラー)
[監督]バレリア・パリシ　[出演]ジェレミー・アイアンズ

ちょうどこの原稿を書いているとき、緊急事態宣言が解除されました。席数を限定したワイカムシネマにも、徐々にお客様が戻ってこられています。芸術への気持ちも高まりつつある中、ご紹介するのは、世界最高峰の美術館の一つと評されるスペインのプラド美術館に迫ったドキュメンタリーです。2019年に開館200周年を迎えたプラド美術館には、歴代の王族が「知識ではなく心で選んだ」約8,700点の美術品が収蔵されています。オスカー俳優ジェレミー・アイアンズがナビゲートする館内に一歩踏み込めば、音や音楽が聞こえてくるような絵画たちに圧倒されます。また本作の見所は芸術品だけでなく、ミゲル・ファロミール館長やベテラン学芸員による解説や、収蔵品の保存、修復、研究をするスタッフの作業風景から見えてくるプラド美術館の新たな魅力です。200年の間、戦争や流行病など多くの困難を乗り越えてきた美術館と支えてきた歴代のスタッフ。今だからこそ受け取れる美術館からのメッセージが心に響きます。

前原美織(YCAMシネマスタッフ)

2020年9月12日(土)～27日(日)
※期間中、休映日もあり。上映開始時間等詳細はお問い合わせください。
会場:山口情報芸術センター　スタジオC
[料金]一般 1,300円
any会員・25歳以下・特別割引 800円

読書の窓

第二次世界大戦中、両親と離れて隠れ家に暮らすユダヤ人の少女・ノエミと、集団疎開生活を送っている日本人の少年・風太。二人の目から見た「戦争」を、ありのままに描いたお話です。「なぜ大人たちは戦争をするの?」、「なぜ戦争はなくならないの?」…戦争末期の時代を生きる若い二人の想いに心が動かされる1冊です。

石田圭奈(山口市立中央図書館　職員)

『見上げた空は青かった』
著者:小手鞠るい
2017年発行／講談社

INFORMATION

■公演チケットのお求めについて

山口市文化振興財団が主催・共催する公演チケットは以下の方法にてご予約・ご購入ください。

予約方法

インターネット　山口市文化振興財団ホームページ(24時間受付)
www.ycfcp.or.jp
※any会員の方は先行予約初日の10:00より、一般の方はプレイガイド発売日の10:00より受付開始。

電話　チケットインフォメーション(10:00～19:00　※火曜休館・祝日の場合は翌日、ほか臨時休館日あり)
TEL. 083-920-6111

窓口　チケットインフォメーション(10:00～19:00　※火曜休館・祝日の場合は翌日、ほか臨時休館日あり)
山口情報芸術センター
※先行予約初日はインターネットまたはお電話のみの受付となり、窓口のご利用は翌日からとなります。

支払方法

クレジットカード　インターネットでチケット予約された際に利用いただけます。
チケットのお受け取りはお近くのセブンイレブンまたは山口情報芸術センターにお越しください。

セブンイレブン　インターネット・電話でチケット予約された際に利用いただけます。
お近くのセブンイレブンでお支払いいただけます。チケットはその場でお受け取りください。

窓口　※上記予約方法「窓口」参照

■託児サービスについて

山口市文化振興財団では
託児サービスを行っています。
※おもちゃ、おむつ、着替え等必要なものはご持参ください。
　お子様の食事は事前に済ませておいてください。

公演開催時

[対象]0才(6ヶ月)以上
[料金]1人につき700円、
　　2人目以降は1人につき500円
[時間]開演の30分前から終演後30分まで
[申込方法]公演日の1週間前までに左記チケットインフォメーションまたは山口情報芸術センターにてお申し込みください。
※公演によっては行わない場合もございます。
　事前にお問い合わせください。

山口情報芸術センター　キッズスペース

[対象]1才以上
[料金]1人につき30分200円
[時間]13:00～17:00　1回2時間まで
　(山口市立中央図書館休館日を除く)
[申込方法]当日、山口情報芸術センターにてお申し込みください。満員の際は順番制となります。

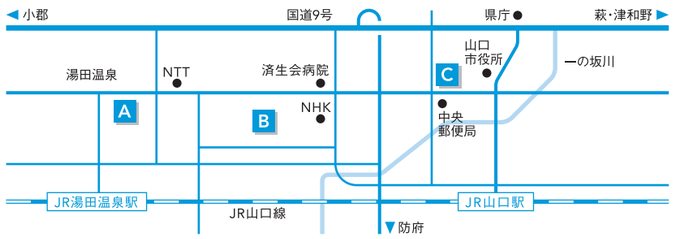
本誌掲載の企画について、今後の情勢により開催が変更または中止になる場合がございます。最新情報は各施設のwebサイト等にてご確認ください。

any(エニー)会員募集!

※入会方法等、詳しくはお問い合わせください。

any会員は、山口情報芸術センターや山口市民会館などで行われる財団主催・共催の公演や展示、ワークショップ等の情報をいち早くお知らせし、楽しんでいただくための友の会です。公演のチケットが一般の方よりも安く、早く購入できるなどの特典があります。

[年会費]1,500円+入会金500円　※会員期間内に更新される場合、入会金は不要です。
[会員期間]入会日から翌年の入会月末まで
[会員特典]チケットの先行予約および割引購入(公演によっては適用されないものもあります)、
　　情報誌の無料送付、YCAMシネマ・中原中也記念館招待券プレゼントなど



公益財団法人
山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion
〒753-0075　山口市中園町7-7(山口情報芸術センター内)
TEL. 083-901-2222 ／ FAX. 083-901-2216
www.ycfcp.or.jp　zaidan-info@ycfcp.or.jp

編集後記

7月1日号として発行予定だった本誌は、コロナ禍の影響で1カ月遅れに。8頁版ではあるけど無事発行できる喜びをかみしめています。[M.D]
アフター5に始めたソフトテニス。手にできた豆を眺めながら学生時代の部活動を思い出します。あの頃はあんなに身軽だったのになー。[K.A]
家で過ごす時間をせっかくなら上質なものにしようと、前から気になっていた体圧分散マットレスを購入。気のせいか、これまでより寝起きの体が楽になったかも…?! [Y.I]

A 中原中也記念館
〒753-0056　山口市湯田温泉1-11-21
TEL. 083-932-6430 ／ FAX. 083-932-6431
[開館時間]9:00～18:00(入館は17:30まで)【5～10月】
　　9:00～17:00(入館は16:30まで)【11～4月】
[休館日]月曜(祝日の場合は翌日)、毎月最終火曜(変更あり)、年末年始
www.chuyakan.jp

B 山口情報芸術センター[YCAM]
〒753-0075　山口市中園町7-7
TEL. 083-901-2222 ／ FAX. 083-901-2216
[開館時間]10:00～20:00(夜間イベントのある日は22:00まで)
[休館日]火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始、臨時休館日
www.ycam.jp　information@ycam.jp

C 山口市民会館
〒753-0074　山口市中央2-5-1
TEL. 083-923-1000 ／ FAX. 083-928-8488
[開館時間]8:30～17:15　[休館日]年末年始
www.yamaguchi-civichall.com

any vol.113
Summer 2020(AUG.–OCT.)
令和2年8月1日発行
発行:公益財団法人山口市文化振興財団
本誌記事の無断転載を固く禁じます。

any(エニー)とは、ラテン語の「新芸術(=ars nova)」と「山口(yamaguchi)」の頭文字を組み合わせた言葉です。

公益財団法人
山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion